

## 日本看護診断学会誌『看護診断』投稿規程

### 【投稿者の資格】

投稿者は、著者および共著者すべてが本学会員であること。ただし、編集委員会から依頼されたものについてはこの限りではない。

### 【投稿論文の種類】

看護診断に関連する投稿論文である。投稿論文の種類は、原著、総説、研究報告、実践報告、事例報告、資料とし、未発表のものに限る。投稿論文の種類は、以下の内容を参考に判断し、明記しなければならない。

- ・原著：研究論文のうち、独創性が高く、新しい知見が論理的に示され、研究論文として形式が整っているもの
- ・総説：特定のテーマについて、知見を多角的に概観または文献を展望し、総合的に概説したもの
- ・研究報告：研究論文のうち、内容・論文形式において原著論文におよばないが、研究としての意義があり、発表の価値が認められるもの
- ・実践報告：看護実践・教育の向上、発展に寄与し、発表の価値が認められるもの
- ・事例報告：事例を通じて、看護実践・教育の向上、発展に寄与し、発表の価値が認められるもの
- ・資料：看護診断に貢献する資料他

### 【倫理的配慮】

倫理的に配慮した具体的な内容を本文中に必ず明記する。

倫理審査委員会の承認を得て実施した研究は、承認した倫理審査委員会の正式名称を本文中に記載する。

### 【投稿手続】

1. 投稿はオンライン投稿とする。日本看護診断学会ホームページ (<http://jsnd.umin.jp/>) より「学会誌・論文投稿」にアクセスし、投稿用メールアドレス宛てに原稿を添付して送付する。
2. 投稿時、添付する必要があるものは、以下の通りである。すべて PDF ファイルにて送付する。
  - 1) 投稿論文チェックリスト
  - 2) 投稿票
  - 3) 正本（本文、図表）
  - 4) 副本（著者名と所属名を除く。倫理審査委員会名など、所属や研究施設が特定できる事項は伏せ字とする。）
  - 5) 原著、総説の場合は、英文要旨のネイティブチェックを受けたことが分かる確認書
  - 6) 査読意見に対する回答書（修正原稿提出時のみ）

### 【投稿論文の受付と採否】

1. 受付は、随時行う。
2. 採否は、査読を経て編集委員会が決定する。

### 【投稿論文執筆要領】

1. ワードプロセッサを用い、A4版横書き 40 字×30 行(1,200 字) を原則とする。
2. 投稿論文の 1 編は本文、文献、図・表を含めて下記の枚数以内とする。これを超えるものについては原則として受理しない。図・表は 1 つにつき 1 枚とする。
  - 原著論文：14 枚以内（16,800 字以内）
  - 総説：12 枚以内（14,400 字以内）
  - 研究報告：12 枚以内（14,400 字以内）
  - 実践報告：12 枚以内（14,400 字以内）
  - 事例報告：12 枚以内（14,400 字以内）
  - 資料：12 枚以内（14,400 字以内）

3. 原稿は、本学会ホームページより論文フォーマットをダウンロードして作成する。  
表紙には、希望する原稿の種類、表題、著者氏名、所属を記入する。
  4. 外来語、外国人名・地名、薬品名は原語のまま用いる。なお、外国語で一般に日本語化しているものは、カタカナを用いてもよい。
  5. 本文の句読点の読点は「、(全角コンマ)」, 句点は読点との区別を明瞭にするために「。(全角句点)」で記載する。
  6. 図・表および写真は、図 1, 表 1 などの番号を付け、本文に続いて 1 ページに 1 つ貼り付けて提出する。  
おのおのの挿入箇所は本文原稿右欄外に指定する。なお、掲載決定後の最終提出物については、別に連絡する。
  7. 他人の発表したモデルなどを引用する場合、著者の許可を得たことを本文に明記する。
  8. 文献の記載方法は下記に従う。
    - 1) 文献については、本文中に著者名、発行年を括弧表示する。また、翻訳書を引用する場合で、それを本文中に表示する場合は、原著者名(原書の発行年/訳書の発行年)と表示する。単行本を引用する場合は、引用箇所においてページ数を記載する。
    - 2) 文献は著者名のアルファベット順に列記する。ただし、共著者は 3 名まで表記する。
- 【雑誌掲載論文】**
- ・著者名(発行年). 論文の表題. 掲載雑誌名, 号もしくは巻(号), 最初のページ数-最後のページ数.
- 【単行本】**
- ・著者名(発行年). 書名(版数). 出版社名, 発行地.
  - ・著者名(発行年). 論文の表題. 編者名(編), 書名(版数), 最初のページ数-最後のページ数, 出版社名, 発行地.
- 【翻訳書】**
- ・原著者名(原書の発行年)/訳者名(翻訳書の発行年). 翻訳書の書名(版数). 出版社名, 発行地.
- 【オンラインジャーナル・電子ジャーナル】**
- ・DOI のない場合  
著者名(発行年). 論文の表題. 掲載雑誌名, 号もしくは巻(号), 最初のページ数-最後のページ数, 掲載雑誌ホームページの URL.
  - ・DOI のある場合  
著者名(発行年). 論文の表題. 掲載雑誌名, 号もしくは巻(号), 最初のページ数-最後のページ数, DOI : DOI 番号.
- 【Web サイト, Web ページ】**
- ・著者名(掲載年). Web ページの題名. Web サイトの名称, <URL>http://www. xxxxxxx (参照 年-月-日)
9. 投稿票は、本学会ホームページからダウンロードして作成する。表題、英文表題、希望する論文の種類、キーワード、著者氏名、所属、会員番号、図や表および写真などの数、編集委員会への連絡者の住所、電話番号、E メールなどを記入する。
  10. 投稿論文にはすべて要旨を付ける。和文要旨は 400 字程度で作成し、5 語以内のキーワードを付け、原著、総説には、250 語程度の英文要旨と 5 語以内の英語のキーワードを付ける。

**【著者校正】**

著者校正を 1 回行う。ただし、校正の際の加筆は原則として認めない。

**【著者が負担すべき費用】**

- ・別刷料：別刷はすべて実費を著者負担とする。
- ・その他：図・表など、印刷上特別な費用を必要とした場合は、著者負担とする。

## 【著作権の取り扱い】

- ・著作権法第61条（第27条：翻訳・翻案権等，第28条：二次的著作物の利用に関する原著者の権利，を含む）に基づき，学会誌「看護診断」に掲載された論文の著作権は本学会に属するものとする。また著作物を複写・複製し頒布すること，掲載内容をデータベース化・翻訳・翻案・ダイジェストなどにより二次的著作物として頒布すること，および第三者に対して転載を許諾すること等，本著作物の著作財産権は本学会に帰属する。ただし，著作者自身がこれらの権利を行使することを妨げるものではないが，利用する場合は，事前に書面（書式は自由）にて事務局に申請すること。なお，著作権者は本学会に対して著作者人格権を行使しないものとする。

著作者人格権：著作者の人格的利益を保護する権利で，公表権(18条)；未公表の著作物を公表するかどうか等を決定する権利，氏名表示権(19条)；著作物に著作者名を付すかどうか，付す場合に名義をどうするかを決定する権利，同一性保持権(20条)；著作物の内容や題号を著作者の意に反して改変されない権利である。

- ・著作権譲渡同意書は，最終原稿提出時，本学会ホームページからダウンロードのうえ，著者全員が自筆署名し，PDFファイルにて論文とともに提出する。

## 付則

- 1) この規定は，1995年6月18日から施行する。
- 2) 1996年6月5日一部改正実施する。
- 3) 2001年6月21日一部改正実施する。
- 4) 2003年5月25日一部改正実施する。
- 5) 2005年7月2日一部改正実施する。
- 6) 2008年7月5日一部改正実施する。
- 7) 2011年12月18日一部改正実施する。
- 8) 2017年5月28日一部改正実施する。
- 9) 2017年12月10日一部改正実施する。
- 10) 2020年8月22日一部改正実施する。
- 11) 2021年12月10日一部改正実施する。